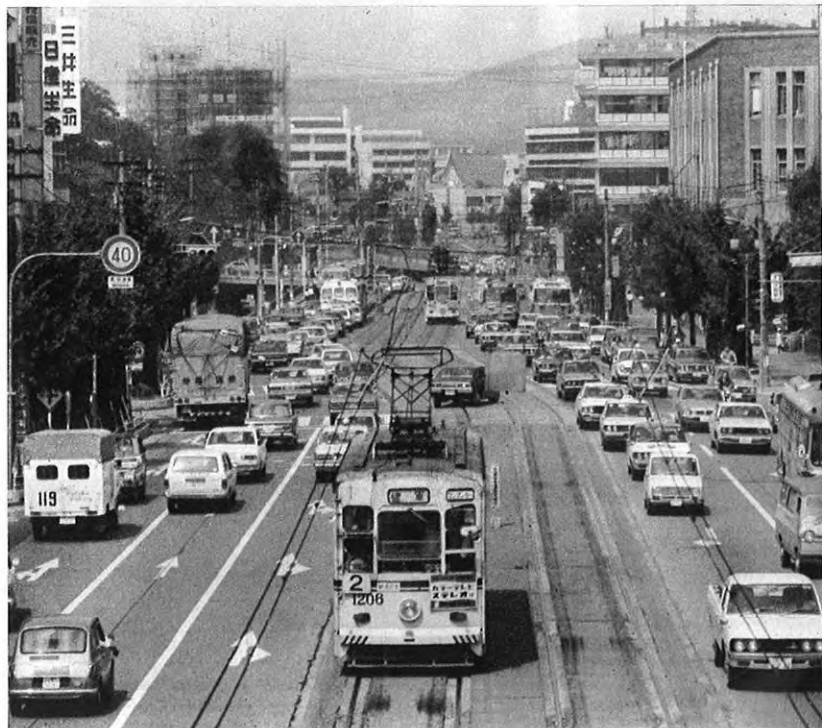


▲交通対策に大きな威力を発揮する交通管理センター



▲コンピュータによる信号制御

最近の急激な自動車の増加は、交通事故や交通渋滞などをもたらした深刻な社会問題となっております。熊本県警察では、これらの交通問題に対処するため昭和五十一年を目標とした総合交通規制三カ年計画をつくり、今年度から部分的にスピード制限や駐車禁止などの規制を強化しております。

これまで車で占領されがちだった道路を歩行者優先とし、人間の道路として取りかえすというのが大きな目的で、人命尊重が基調となっております。

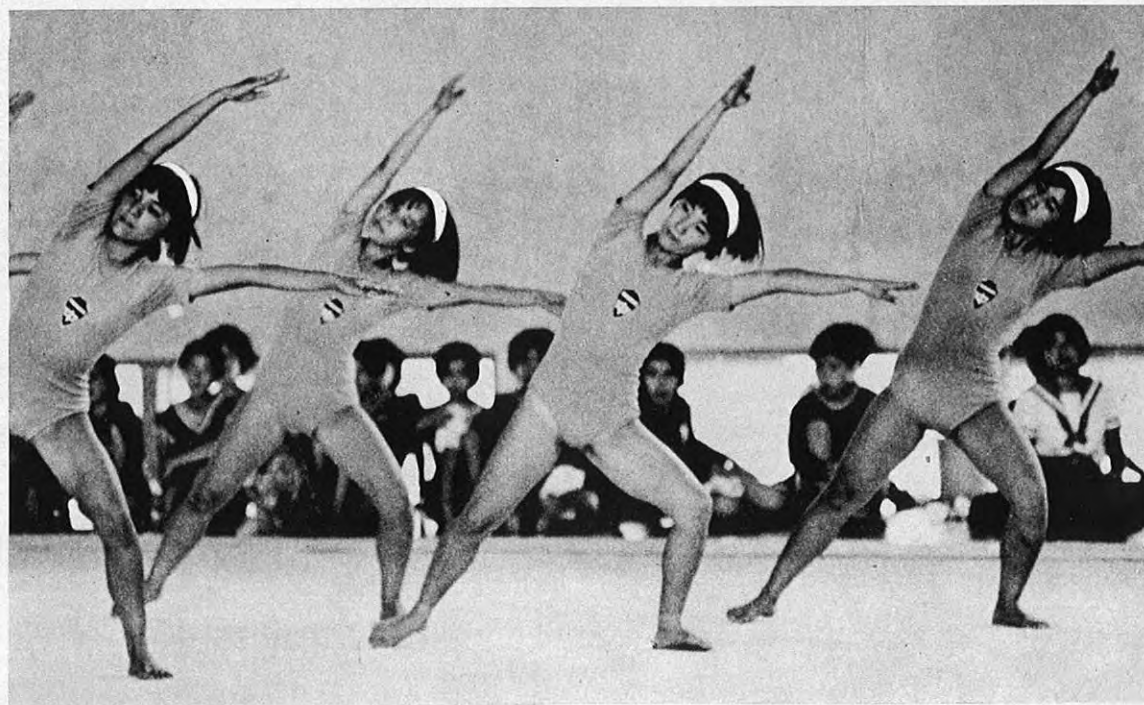
総合交通規制

人と車の調和をめざす



「明るく、仲良く、たくましく」をスローガンとした昭和49年度熊本県中学校総合体育大会が、8月6日、7日の2日間、玉名市を舞台に展開されました。今年は県下から2,400人の選手たちが、初めて1地方に集って、かねて、つちかった体力と技を競いました。

中学生のスポーツの祭典 —熊本県中学校総合体育大会—



(熊本日日新聞社提供)